

# 映画で味わう鎌倉

上映期間

2021年12月21日(火)～25日(土)

鎌倉市川喜多映画記念館では、これまで「鎌倉と映画」をテーマにした企画展やイベントを通して、鎌倉の魅力を発信してきました。今回の「シネマセクション」では、鎌倉がロケ地となった映画を2作品ご紹介いたします。松竹大船撮影所があった時代から、歴史ある寺院や美しい山や海などのある鎌倉は、映画の撮影地として多くの監督たちに愛されてきました。年が暮れ行くこの時期に、映画を通して鎌倉の魅力に改めて触れてみませんか。



## ① 男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋

1982年/カラー/DCP/110分/ 監督:山田洋次

出演:渥美清、倍賞千恵子、いしだあゆみ、前田吟、吉岡秀隆、片岡仁左衛門

10:30 12月21日(火)、23日(木)、25日(土)

14:00 12月22日(水)、24日(金)

葵祭で賑わう京都で美しい未亡人・かがりに出会った寅さん。普段は振られてばかりだが、今回は珍しく惚れられアタックを受ける。あじさい寺として有名な鎌倉成就院や七里ガ浜、江の島が撮影地となった。これまでのシリーズになかった「男と女の関係」という具体的なモーションが描かれたシリーズ第29作目。歌舞伎俳優の十三代目片岡仁左衛門がゲスト出演している。



## ② 日日是好日 バリアフリー上映 ※詳細は裏面をご覧ください。

2018年/カラー/DCP/100分/ 監督:大森立嗣 原作:森下典子

出演:黒木華、樹木希林、多部未華子

10:30 12月22日(水)、24日(金)

14:00 12月21日(火)、23日(木)、25日(土)

大学生の典子は、母に勧められてお茶を習うことになった。それから24年、就職の挫折、失恋、大切な人との別れ。いつも側にはお茶があった。五感を使って、全身でその瞬間を味わうお茶を通し、「日日是好日」という言葉をかみしめていく。この映画は、内なる自由と生きる喜び、そして、かけがえのない“今”を描く物語である。鎌倉の海岸や江ノ電などが映画に登場した。

	12月21日(火)	12月22日(水)	12月23日(木)	12月24日(金)	12月25日(土)
10:30	① 男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋	② 日日是好日	① 男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋	② 日日是好日	① 男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋
14:00	② 日日是好日	① 男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋	② 日日是好日	① 男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋	② 日日是好日

映画鑑賞料金(展示観覧料含む): 一般1000円、小・中学生500円 チケット発売開始日: 12月1日(水)

※席数、入館時間等は状況により変更する場合がございます。 ※入館時、館内での感染予防対策にご協力ください。



## 鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12

TEL: 0467-23-2500

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(2022年1月10日は開館)、

2021年12月29日(水)～2022年1月3日(月)、1月11日(火)

主催: 川喜多・KBSグループ【鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者】

※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



Kamakura City Kawakita Film Museum

<https://kamakura-kawakita.org>